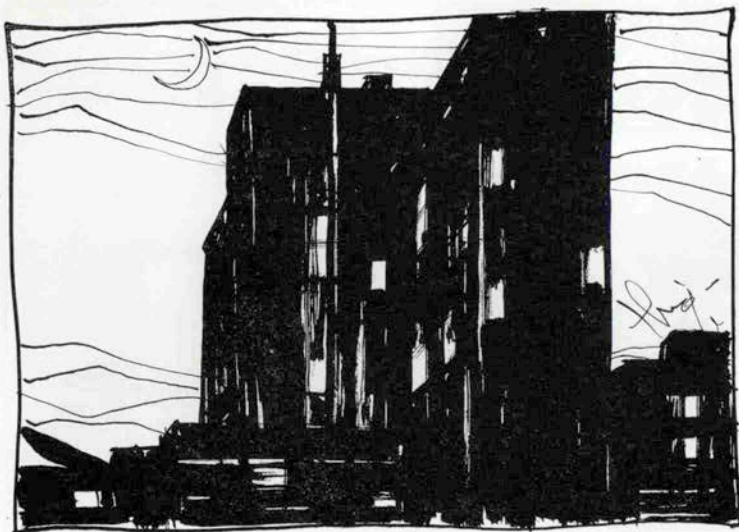


# 曲線ハイウェイ

武田 繁 太 郎  
え・横 塚 繁



あらずし ★東名高速・浜名湖サービスエリアで、多木洋介は若い神戸の女性手津康子と知り合い、幾度か逢瀬を重ねた。康子の魅力にひかれた多木は、正体を知るため、神戸出身の友人岡本和彦と共に東名神を通り、神戸へ来た。康子を見出せぬ多木は、彼女の面影に似た厩馬英子を紹介され、六甲山をドライブに出かけた。ロマンティックな情景に誘われて、英子を抱きしめた多木の胸に、始めて感じるいとおしさがつづつた。その夜須磨のホテルで二人は愛をたしかめあった。そしてさりげなく二人は別れた。そしてある日、東京へ来たばかりの康子から電話があり、その夜二人はあるレストランで会った。多木から英子のことを聞かされた康子は、全く割り切っていた。そして二人はTホテルに足を選び、一夜をすごすこととなった。

流れていく時間のなかで、多木は、すぎさった時間もこれからおとずれてくるであろう時間も、ほとんどその価値を認めなかった。過去も、未来も、彼には、無用の時間であった。

いま自分が生きている一瞬々々を多木は愛した。その一瞬は、流れ去ってしまったえば、ふたたび手にすることができない。かけがえのない時間であった。その一瞬の時間だけが多木には信じられるのだった。

彼は、過去をふりかえらない。未来をのぞまない。いつも現在だけに生きていた。

これを、刹那主義だと笑うものがあれば、その人間は過去の亡霊にとりつかれ、未来の幻影にまどわされている。どんな人間だって、彼が生きているというのは、現

在以外のどんな時間でもない、と多木は、あべこべに笑ってやるのである。

多木が、女を抱くのも、その一瞬の時間をいとおしみたいからだ。いま自分が、まぎれもなく生きているのだという証しを、実感としてたしかめたいからだ。女を愛することは、彼が生きていることであつた。それ以外に、

「おれは生きているんだ」

と、実感できるどんな手だてがあつたか。彼にはなかつた。

康子は、息を殺すようにして、じつと臉をとじたままで待っていた。

多木は、ゆっくりと、康子のなかにはいつていった。

康子も、全身をひらいて、多木を受け入れていた。

二人の身体は、重なりあつた。あますところなく、重なりあつた。

重なりあう二人の動きには、みじんのきこちなさも軋軋もなかった。多木の昂まりは到達すべきところに、確実に触れていた。

だが、多木の昂まりだけが、康子のなかにはいつていなかったのではない。

多木の昂まりが、到達すべきところに触れた一瞬、多木は自分の五体のすべてが、康子のなかに吸いこまれていったように感じられるのだ。

昂まりの溶けるような欣びが、昂まりを貫き流れて、多木の五体の端々にまでとどろいていく。

「ああ——」

と、その全身の欣びの音が、多木の口からもれていた。欣喜した昂まりは、たちまち、康子のなかで躍動したそれは、全身の躍動だつた。生命のもっとも充実した躍動だつた。

康子も、反応していた。彼女の内部の震のあらゆる部分が、微妙に反応していた。鋭敏に反応していた。

二人の動きは、徐々にもありあがり、しだいに鮮烈にな

り、加速度をまして沸騰していった。

二人は、完全に共鳴しあっていた。康子は、夢うつつのように言つた。

「こんなに愛しあっているのに、あなたとあたしは、まだ別々の身体なのね——」

「だけど、君の身体はもうぼくのもんじゃないか。ぼくも、君のもんだ——」

多木も、あえぎながら言つた。

康子は氣ぜわしく首をふつて、うなづいた。だが、うなづきながら、じれつたそうに言つた。

「そうよ。そうだよ。でも、もっと、もっと、ああ、ひとつ身体になつてしまいたいわ」

それは、歎きではなかつた。男と女の愛の極限に達しようとするときの、欣びの声であつた。

康子のその欣びは、そのまま、多木自身の欣びであつた。たがいに相手を受することに、その愛がもたらしてくれる欣びを、たがいにわかちあつてゐる。そのことを、たがいに生身の肌が確認しあつてゐた。

その欣びは、人間が生きているということの欣びであつた。

そこでは、男と女のふたつの肉体からほとばしる生命が、ぶつかりあい、もつれあい、からまりあつて、やがて、ふたつの生命は、ひとつの流動体となつて融合していく。

人間の営みのなかで、これほど生命の躍動する営みはなかつた。これほど人間を情熱的にする営みはなかつたそれは、生命の根源の営みであつた。

ふたつの肉体は高潮の極のほりつめていった。欣びは、二人の内部で高まり、ひろがり、きらめき、そのはて、瞬時にもれる叫びとともに、二人は、同時にふたつの生命を燃焼しあつてゐた。

多木が、生きていることのかぎりない満足をおぼえるのは、その一瞬であつた。

二人は、欣びがしずかにうしおがひいていくように遠

ざかつていくまで、じつと重なったまま動かなかった。欣びの余韻を、たのしみあっていた。

多木の全身に、こころよい疲労がひろがっていくと、彼は、一種の安堵にも似た充足感をおぼえる。それは、なにか母なる大地に、身も心もあずけきったような、心のやすらぎだった。

康子もまた、多木を抱きしめたまま、まだ夢みるような感覚の波のなかに放心しているようだった。

多木は、康子のなかで萎縮するまで、彼女を離さなかったが、やがて、名残りをおしむように、ゆっくりと康

子からおりて、彼女と枕をならべた。

「どうして、こんなにすてきなの？」

康子は、うっとりとして目をとじたまま、つぶやくように言った。

「あたしね、あなたに愛されていると、いつも、どうしてもこんなにすてきなかしら、と思うのよ。このまま、いつまでも愛されていたい。女って貪欲なかしら？ おわったあとのことを思うと、とってもさびしくなるのあなたにこのつぎに愛されるまで、ああ、もうこの欣びは味わえない——」

ふっと目をひらくと、康子は羞じらいをふくんだ微笑で、多木の頭のあたりにかかるく口づけした。

「そりゃ、女が欲ばりだからじゃないさ。そう思うからこそ、また、愛しあいたくなるんじゃないか」

「でもね、あなたと別れているあいだ、あなたに逢いたくなくて、あなたにこうして愛されていたときのことを思いだそうとしてみるの。ところが、どうしても思いだせないのよ。あのときは、あんなにすばらしいと感じたはずなのに、それが、思いだせない。なんだかまぼろしみたい。うそだったみたい」

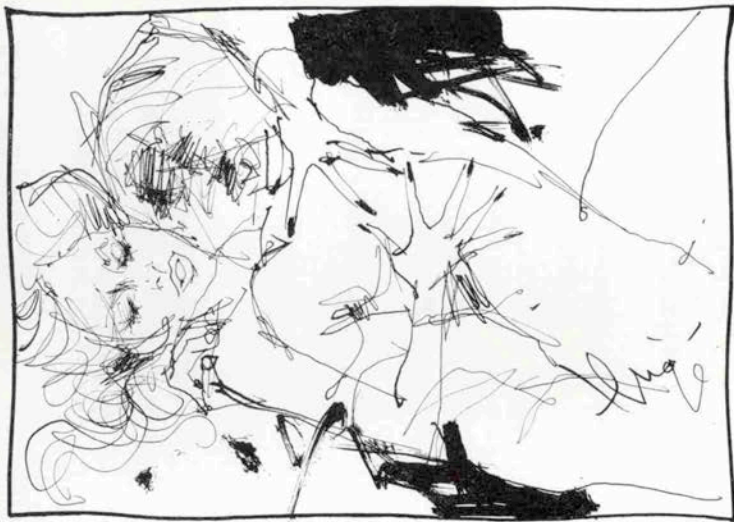
多木は、黙ってきいていた。思いつめた女の愛の告白をきかされているような感じであった。

「いま、こうしてあなたに愛されてみると、はつきりと思いだすのよ。ああ、この欣びだったと。でも、あなたと別れると、この欣びも、また、まぼろしみたいに消えていくのね。愛されるって、そんなにはかないものなのかしら？」

「いや。そうじゃないさ。ほくはそうは思わないな」

多木は、康子の身体をひきよせ、康子のあたまを腕のなかに巻きこむように抱いて言った。

「愛の欣びというものは、愛しあっているときにだけ、二人のあいだに生きているものだと思うんだ。君がいつも感じているとおridaよ。愛の欣びは、すぎさった思い出のなかにはない。未来にもない。愛しあっているとき





# ＜神戸の催物 7 月ご案内＞

## ＜音楽＞

- ★第24回神戸中央合唱団定期演奏  
2日(日) PM2:00-PM4:00 ¥500
- ★旧三商大交歓演奏会  
3日(月) PM6:30-PM9:00 ¥250
- ★欧陽菲菲初リサイタル  
8日(土) PM6:30-PM8:30 民音¥800
- ★辻久子特別演奏会  
9日(日) PM6:00-PM8:00 民音¥950
- ★エルベ・ピラール & 真帆志ぶき  
13日(木) PM7:00-PM9:00 S¥2,500 A¥2,200  
B¥1,800 C¥1,400 D¥1,000
- ★本田路津子とシモンズ  
15日(土) PM6:30-PM9:00 労音会員券
- ★NHK交響楽団演奏会  
17日(月) PM6:30-PM9:00 労音会員券
- ★内山田洋とクールファイブ  
18日(火) PM6:30-PM8:30 民音¥1,000
- ★ベンチャーズ 27日(木) PM¥7:00-PM9:00  
S¥2,200 A¥1,900 B¥1,500 C¥1,200 D¥1,000
- ★第10回カワイ音楽教室発表会  
28日(金) AM10:00-PM6:00 入場無料
- ★ニューオリンズ・ジャズオールスターズ  
29日(土) PM6:30-PM8:30  
民音¥900 ルイ・ネルソン(tb) キッド・シーク(tp) ウィリアム・バプティスト(bj) チェスター・トニーズ(d) ジェローム・グリーン(b) ジョセフ・ゴールデン(cl)
- ★華麗なるスタンリー・ブラックの世界  
30日(日) PM7:00-PM9:00  
A¥2,000 B¥1,600 C¥1,200  
指揮/ピアノ/スタンリー・ブラック 演奏 大阪フィルハーモニー交響楽団+ラテンコンボ 曲目/「こもり」序曲、「カルメン」組曲、シボネー、アンダルシア、ある愛の詩他



## ＜演劇＞

- ★すわらじ劇団神戸公演  
1日(土) ①PM1:30-PM4:00 ②PM6:00-PM8:30  
一般¥500 学生¥300
- ★岡八郎リサイタル  
6日(木) PM2:00 7日(金) PM2:00, PM6:00  
S¥1,200 A¥1,000 B¥800 第一部:お芝居駅前人情 第二部漫才・歌謡ショー「八っちゃんのすべて」
- ★前進座公演「出雲の阿国」  
10~12日(月~水) PM6:15-PM9:00 労演会員券  
嵐芳三郎、いまむらいずみ他出演
- ＜舞踊＞
- ★御殿舞の会 16日(日) AM10:00-PM9:00 ¥800
- ★八回民謡のついで  
20~22日(木~土) AM9:00-PM4:30 ¥300
- ★72洋舞合同公演 23日(日) AM12:00-PM4:00
- ★中国上海舞劇団 26日(水) パレエ「白毛女」  
S¥4000 A¥3000 B¥2000 C¥1000
- ★第六回橋本幸子バレエ研究所発表会  
30日(日) PM1:00-PM4:00 入場無料

## ＜その他＞

- ★第17回茶道裏千家文化講演会  
13日(木) PM1:00-PM4:00 整理券  
＜以上神戸国際会館251-8161＞

康子は、首をよこにふった。

(つづく)

ただだ。いまという時間のなかにしか存在しないと思うんだ」

こんどは、康子が、多木の胸のなかできいていた。

「しかし、だからといって、ぼくは、愛ははかないものだとは思わんな。愛の欣びは、いまという時間だけにしか存在しないから、いつそうかけがえのない、貴重な欣びなんだ。今日の愛の欣びは、昨日の愛の欣びとはちがう。そのときどきが真実で、そのときどきが新鮮なんだよ。だから、ぼくたちは、すぎさった愛の欣びを忘れて、新しい愛の欣びに浸りたくなる。いつまでも、愛の欣びをもとめていきたくなくなるんだよ」

「そういうものかも知れないわね」

「そうさ。ぼくたちが愛の欣びをもとめていくことが、ぼくたちが生きていることのなによりの証しじゃないか。ぼくはね、こうして君を抱きしめて、おたがい愛の欣びに満足しているときにだけ、ああ、おれは生きてるんだ、という、生きていることの幸福をしみじみ感じるんだ。こんな幸福を与えてくれるものが、ほかにあるだろうか」

「そりゃ、ぼくはまだ若いさ。だけれど、若いこのぼくにも、もうこの世のなかで、胸をときめかせてくれるようなものは、なにもないんだ。右も左も、馬鹿々々しいことばかりじゃないか。明日への生き甲斐もない。ぼくにだって信じられるのは、こうして君と抱きあっている、いまという時間だけだ。君との愛の喜びだけだよ」

「あたしも、そうだわ。あなたの抱きしめること、やっとなにかあったような気がするわ」

「そりゃ、ありがたい。ねえ。今夜は、こうしてしっかりと抱きあったまま、眠らないか」

「いいわ」

「身体、くるしくはならないかい？」

「平気よ」

「夜明けに、また、君を起すかもしれない」

「いいわ。それまで、二人して、たのしい夢をみましようよ」

二人は、横むきになって、抱きあったまま、やがて、こころよい眠りのなかにひきこまれていった。

愛読者  
サロ



★梅雨になり、晴れ間の少ないこの頃です。お元気でいらっしやいますか。神戸っ子六号ありがとうございます。

今月のモノクロームの動物画好きでした。Good Morning Kobeの本当の神戸の姿、中央市場の動きその中で働いて下さっている方々のように感謝の気持ち一杯です。六甲に住んでいた頃の六甲牧場の牛乳のおいしかったことを思い出しています。人間、そして生命に愛する心を大切にしたいと思っています。「パーキンス盲学校」エゴを超えて生きる人の尊さを思います。ありがとうございます。

（宝塚・丸明子）

発行にいろいろのお世話いただいた方がた

安朝荒砂青石乾井石上榎牛岡小嘉金小柏小小  
比奈部木野野野上野井磯林  
重正信成将吉伊真一ツ正元健良芳  
夫隆見雄彦仁彦門明一雄郎忠子造夫ム彦治一六平夫

小高井中中村宮川中南田路谷川部口本井林藤林林泉  
和健寛孝虎勝清猛重義秀昌千時喜末英秀徳  
一操郎次介彦二一郁夫民孝雄湿介雄勝忠楽二一雄一

竹馬外直中西難原畑深原松福宮宮若山行  
青吉口杉崎上地崎井富水 口沢波西巻脇木島馬  
年哉泰辰正二襄辰高芳惣泰忠幸二太健準の  
議所女弘慧雄郎二雄男美吉良郎郎還勝弘親郎吉助

後編  
記集



★第二回神戸まつりのインターナショナルな催として開かれた港湾セミナリ。シアトル・ロッテルダム・コウベと姉妹港市長の座談会を本誌に収めることができたのは何より有意義なことでした。そしてハッピを着て神戸まつりのパレードに参加したシアトル・ロッテルダム・コウベの楽しそらだった顔は大変印象的。白いトランを貰って、やっとなら私神戸っ子チームの旗持ちをさせてもらいました。たちまち思切れ、いやドモ……（小泉康夫）

★神戸まつりのパレード神戸っ子・ビバ・サンパに、また青年広場のプログラムにご参加の皆さま、協力くださった皆さまとありますが、二日間踊り狂ったサンパでは初めがサタリとなつて、翌朝、初めての美容体操では、ボッキン、ギャフン、助けてエノ（小泉美喜子）

神戸っ子ごあんない



★月刊神戸っ子を毎月お読みになりたい皆さま、また神戸を離れているお友達に、神戸の香りをおとどけになりたい方は、編集室へてお申込み下さい。さっそくお送りします。6月分 二二〇〇円

★月刊神戸っ子に紹介されている神戸の銘店には、お客さまへのサービスとして神戸っ子がおかれてあります。★月刊神戸っ子をお求めの時には左の左屋さんへどうぞ。

日 文 流 漢 ニュー  
東 泉 口 漢  
洋 書 堂 堂  
館 房 堂 堂  
大 新 湊 京 淡 湊 湊  
丸 聞 川 町 川 川  
前 会 商 街 街 街  
階 館 1 街 街 街  
前 階 街 街 街

★舞子に住んでいるという人も他人よりの肌が黒くなる。七月になると色白たこの調子でいくと夏の終り頃にはないかといささか不安なオモモチです。（橋本 明）

★岸壁から離れたようになっている報道船に弁慶よろしくハッパンと飛びのりあやうきセーフ。海上パレードが始った神戸まつり、振りに振りにまくたフルムがななと七十本グラフ誌にでもまとめた（藤原保之）

★シアター夜行館の芝居後の宴会で冷酒を飲みすぎてテント小屋でねてしまふ。座長が朝早く目ざめ、一瞬ゴツクリ。皆死んでると思つたのか、飲んだ位置でそのままみんなねてしまったものだから。（こいざみあ）

★過ぎし日曜と同じように、どこからどこまで暗れた空、白い雲、ミナト神戸にドラの音高く、あやかましい羽田のコンコルド（TU-144）

★王子動物園で生後一ヶ月の猿の赤しわの顔がとても可愛く、一目惚れ。今度会いに行くのがとても楽しみです。（古玉和子）

★月刊神戸っ子に広告を掲載ご希望のかたは編集室へお申込み下さい。★神戸百貨店の事務局は月刊神戸っ子編集室内にあります。

★発行所 神戸っ子NO. 135  
★編集・発行 47年7月1日  
★発行所 神戸っ子編集室  
神戸市葺合区八幡通5ノ96  
K・Eビル4階  
電話 221 3046  
領 価 200円



# 神戸のうまいもん&ドリンキング

## ★日本料理

- 阿なご寿司 青 辰  
神戸市生田区元町通3-184  
TEL 331-3435
- 讃岐名代うどん あ こ や 亭  
神戸市舞合区旗塚通7-5 TEL 231-6300  
トアロード店 TEL 391-2538
- 和 食 く れ な い  
神戸市生田区中山手通1-1-111  
KCBビル2F TEL 331-0494
- かつばう 花 く ま  
神戸市生田区花岡町45  
TEL 341-0240
- 鍋もの・おむすび 悟 味 西  
お茶漬・炊きた 神戸市生田区北長狭通1の20 TEL 331-3848  
三宮さんちかタウン TEL 391-5319
- お茶漬・おむすび 里  
鍋 も の 神戸市生田区北長狭通2の1  
TEL 331-5535
- な こ 焼 た ち ば な  
三宮センター街(旧柳筋) TEL 331-0572
- 和 風 料 理 楽 樹  
神戸市生田区下山手通3丁目41  
トアロード西筋浜路交通入る TEL 391-8649
- 料 亭 大 し ま  
舞合区能内町6丁目39の6  
TEL 221-1360・1945
- 寿 司 ミ ハ ラ  
神戸市生田区元町通1丁目12  
TEL 391-3155

## ★西洋料理

- レストラン ア ポ ロ ン  
ティーニールー 神戸市舞合区八幡通5丁目6  
TEL 251-3231
- レストラン 皮〈あらかわ〉  
神戸市生田区中山手2-9  
TEL 221-8547・231-3315
- 純フランス料理 エ ス カ ル ゴ  
神戸市生田区三宮町1-22  
三宮センター街裏 TEL 331-5034
- メンバーズクラブ レストラン・コービショップ ルカ・カルトン  
生田区北野町3-67-2  
TEL 241-4321-4
- ステーキハウス れ ん が 亭  
神戸市生田区下山手通2丁目34  
TEL 331-7168

## レストラン

maison de  
la mode

鉄板グリル

レストラン

グリル

レストラン

洋風割烹

グリル・鉄板焼

ビュッフェ・キルム

イタリア料理

レストラン

ピッツアハウス

レストラン

ティー  
レストラン

レストラン

## 男

花

き

キングスアームス

ケ ー ン ズ

ム ー ン ライト

和 蘭 陀 屋

月

則

ドンナロイヤ

ハ イ ウ ェ イ

ピ ノ ッ キ オ

フ ッ ク 東 店

那

ミリオナークラブ

## 爵

屋 敷

や ん ど る

キングスアームス

ケ ー ン ズ

ム ー ン ライト

和 蘭 陀 屋

月

竹

ドンナロイヤ

ハ イ ウ ェ イ

ピ ノ ッ キ オ

フ ッ ク 東 店

寿

ミリオナークラブ

メキシコ小料理亭 テ

神戸市生田区山本通3丁目

## ★喫茶

フ ェ ー ク  
ク エ ス タ ン

宮 水 の に  
コ ー ヒ ー  
中 山 手 店

センター街店

modern Jazz さ  
& Coffee 生田区北

高級茶房 ミ

## ★CLUB &

く ら ぶ 阿

c l u b 飛

c l u b S

エドワ ー

ホワイットローズビル5・6F

c l u b 小

c l u b さ

ク ラ ブ ジ

c l u b ル

ク ラ ブ

生田区中山手

洋 酒 肆 仏

イファナーナ  
18回教寺院前 TEL. 231-1188

ーストシティ  
神戸市生田区三宮町3丁目22  
TEL. 331-3770

しむら珈琲店  
神戸市生田区中山手通1丁目70  
TEL. 221-1872・231-9524  
神戸市生田区三宮町2丁目35  
TEL. 391-0669

りげなく  
長狭2-22 TEL. 331-9762

ハラ  
神戸市生田区元町通1丁目12  
TEL. 321-4735

BAR

以子  
神戸市生田区中山手2丁目89  
TEL. 331-6069

鳥  
神戸市生田区中山手1丁目117  
TEL. 331-7627

〈エス〉  
神戸市生田区下山手通2丁目6  
TEL. 331-2406・331-8993

ズ倶楽部  
神戸市生田区北長狭通1丁目28  
生田新通 TEL. 391-3300

万  
神戸市生田区東門筋中島ビル3F  
TEL. 391-0638・4386

ち  
神戸市生田区中山手通2丁目75  
TEL. 331-7120

ヤルダン  
神戸市生田区中山手通1丁目111  
TEL. 331-8589

イス  
神戸市生田区下山手通2丁目29  
ビル地下 TEL. 391-5065

鈴  
1丁目111 TEL. 331-2403

蘭西屋  
三宮生田新道相互タクシー北入る  
TEL. 321-0230

e l a b な ぎ さ  
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL. 331-8626

e l a b 落くふ き  
神戸市生田区下山手通2丁目 TEL. 391-1515

くらぶ ー げ ん  
神戸市生田区中山手通1-1-111  
TEL. 331-8593

e l a b Moon Light  
BAR TEL. 331-0886・391-2696  
Club TEL. 331-0157

クラブ る ふ ら ん  
神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL. 331-2854

コーペイングダストリアルクラブ  
(旧) 神戸実業倶楽部  
神戸市生田区元町通1丁目12  
TEL. 391-3155

クラブ シ ャ ル ル  
神戸市生田区北長狭通2丁目10  
TEL. 331-5769・5764

香風風サバークラブ 神戸ファミリー倶楽部  
神戸市生田区中山手通2丁目93 東洋ビル4F TEL. 391-3051-3054

★STAND & SNACK

スタンド 英 国 屋  
生田区下山手通2-6 相互タクシー横  
TEL. 331-1100・331-6600

スナック エ ル ソ タ ノ  
神戸市生田区下山手通 TEL. 331-6620

スナック やんぐすぽっと  
生田区下山手通4丁目4の5下手マンション1F  
TEL. 391-5568

スタンド グ ラ ム ー ル  
生田筋ビル地階 TEL. 331-4637

SNACK MATSUMOTO  
神戸市生田区中山手通1丁目32ノ3  
曾根ビル1F TEL. 241-5470

night house リ チャ ード  
神戸市生田区山本通1丁目9  
小寺マンション1F TEL. 241-3041

スタンド さ り げ な く  
生田区下山手通2丁目31  
生田筋上高地西入る TEL. 331-3714

グラタン小屋 5 つ の 銅 貨  
神戸市生田区北長狭通2-14  
金剛山西入る TEL. 391-1438

スナック ビ ジ ー ビ ー  
神戸市生田区中山手2丁目  
TEL. 391-4582

居酒屋 ボ ル ド ー  
生田新道浜側中央KCBビルB1F  
TEL. 331-3575

洋酒の店 キ ャ ン テ イ  
神戸市生田区北長狭通2丁目3  
TEL. 391-3060・391-3010

DRINK スネカジリっ子  
SNACK 神戸市生田区下山手通2丁目  
永晃ビルB1 TEL. 391-8708

Stand&Snack サントノール  
ティ&ドリンク 生田区下山手通2丁目トア・ロード  
TEL. 391-3822

素 吉 洞 で っ さ ん  
神戸市生田区北長狭通1丁目258  
三宮映画山入る TEL. 331-6778

STAND ア ト ラ ス  
生田区中山手通1丁目95  
TEL. 331-5433

STAND F A N F A N  
神戸市生田区下山手通2丁目29  
TEL. 391-1410

スナック G A S T R O  
神戸市生田区中山手通3-20  
トーアマンション TEL. 231-0723

スタンド クラブ・ガーデンア  
神戸市生田区中山手通1丁目115  
東門筋中島ビル2F TEL. 391-3329

SNACK 山 の 手  
神戸市生田区中山手通1丁目  
ソネビル1F TEL. 221-3637

洋子の店 姿 (SARA) 羅  
生田区中山手1丁目91  
TEL. 391-1647

スナック ダ ン デ イ  
神戸市生田区・農業会館西路上  
大野ビル2F TEL. 331-6450

SNACK マ ゼ ラ ン  
B A R 神戸市生田区加納町4丁目1  
TEL. 391-2366

snack MORE MORE  
神戸市生田区中山手通1丁目107  
TEL. 391-4162

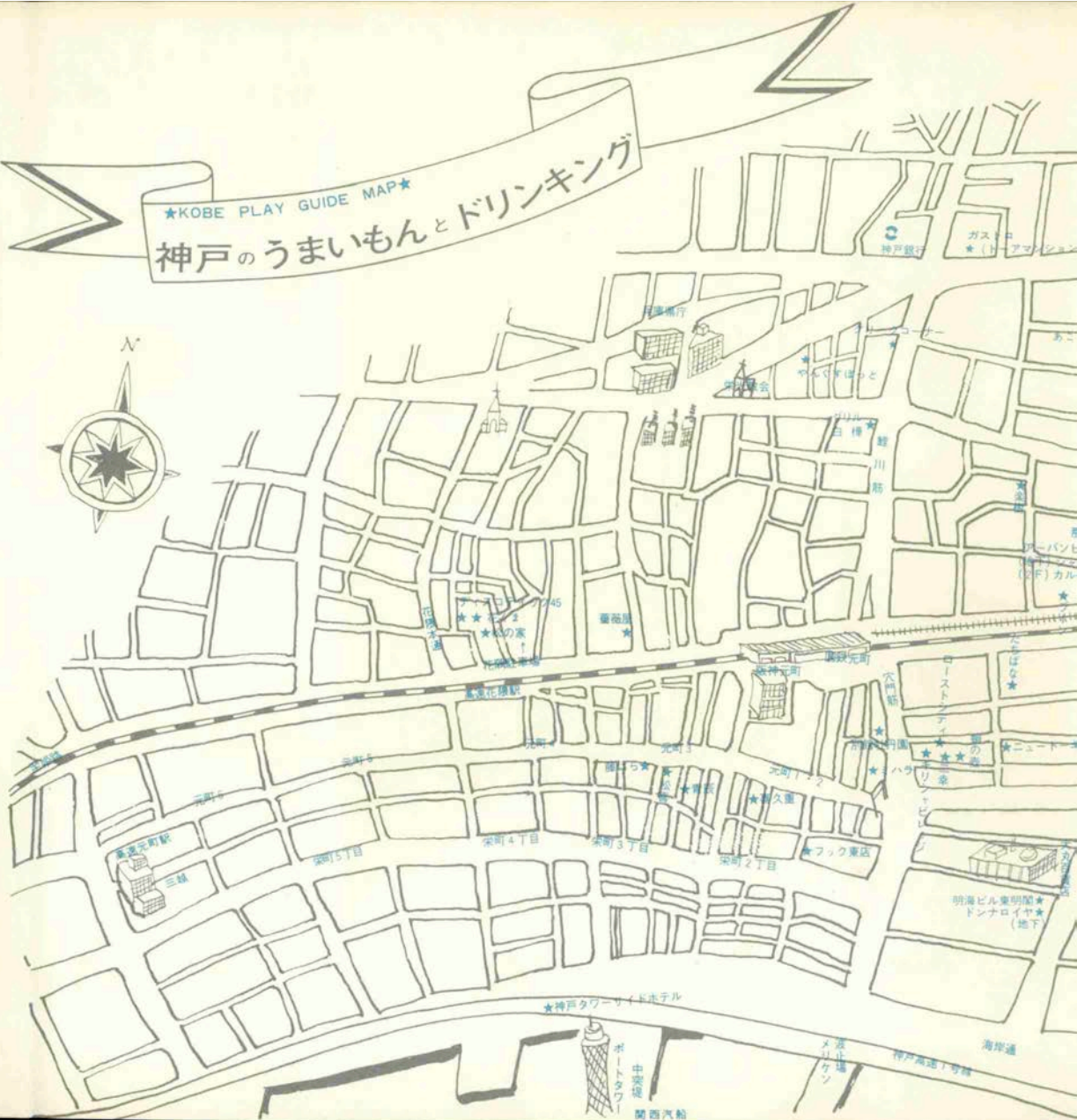
スナック 山 荘  
神戸市生田区北長狭通1丁目22  
TEL. 391-5823

スナック シ ャ ン テ イ  
神戸・加納町3丁目布引ビル地下  
TEL. 231-5202

SNACK & DRINK ガ ス ラ イ ト  
神戸市生田区加納町3丁目番地61  
TEL. 241-7724

★KOBE PLAY GUIDE MAP★

# 神戸のうまいもん＆ドリンキング









# baLon antique Series

## Ⅲ 麦酒ジョッキ

●コレクター

新谷秀雄

〈彫刻家〉



ヨーロッパの裏街や片田舎で見つけないようなジョッキは、とても味わい深く、ビールの蒸発をふせぐフタの面白さや、形、色、また時代を見ていると大変愛着を感じます。デンマークで買ったガラスジョッキ、イタリヤナボリの金の馬のジョッキ、ばらの七宝焼がフタにあるリュッセルドルフのジョッキ、ライン川上流のコブレンツの旗のジョッキ、ニュールンブルグのオルゴール入りジョッキ(西ドイツ)など風格があって好きですね。

英国風喫茶・レストラン



# バロン

神戸三宮サンプラザ地下 TEL (391)1758  
A.M. 10:00~P.M. 9:00迄





#### ◀2F/ロイヤルラウンジ

高級喫茶としてのイメージを、格調高い欧風調のおちついたムードでまとめている。構造上、外部に面する窓が少ないため、一部にガーデン風のスペースを設けインテリアからエクステリヤへと広がりをもたせている。



#### ◀1F/ファミリーラウンジ

天井のクリスタルシャンデリヤで充分な照度を取り、壁面は、レザー貼りの明るいホワイトカラー。だれにでも親しめる。



#### ◀B1/ヤングラウンジ

梁型一松 壁—プラスターラフコート、レンガ 床—マロンタイル赤全体に貼こく、アンチックなデコレートではあるが、材質は単一のもので適所につかわれている。



U. C. C. 上島コーヒーショップ 京都 延400㎡

U. C. C. メルカード

**KOBE**  
**NIKKEN**

総合インテリア  
株式会社 神戸日建

建築設計施工 店舗改造  
神戸市灘台区御幸通3丁目1  
PHONE 251-3525 (代)



●KOBE BEEFと洋酒が楽しめる snack MATSUMOTO



# MATSUMOTO

SNACK



神戸市生田区中山手通1丁目32-3<曽根ビル1階> tel (078)241-5470  
P.M. 5:00~A.M. 2:00



生田新道農業会館向い  
ラテンセンタービル 4F  
TEL. 321-3370

スナック **ネイコ**



**シャンティ**

葺合区加納町 3 丁目  
布引ビル地下  
TEL. 231-5202

# KOBE DRINKING GUIDE



DRINK & SNACK  
**スネカジリ子**

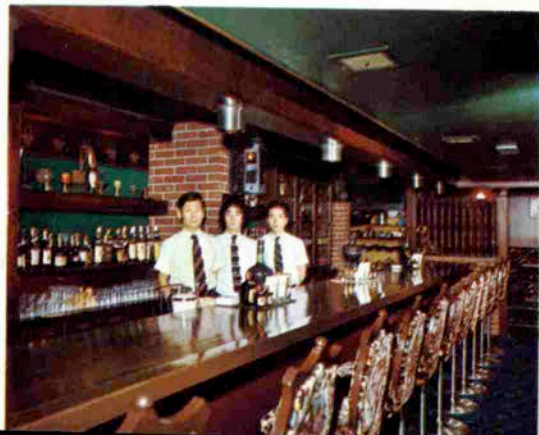
生田区中山手通 2 丁目 13  
永晃ビル地下  
TEL. 391-8708



ドリンク・レストラン テントウヤ

**點燈屋**

生田区中山手通 1 丁目  
レインボービル地下  
TEL. 331-0393

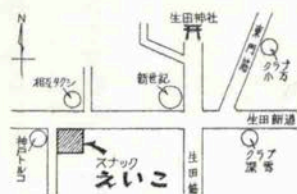




★生田新道の農業会館向い、ラテンセンタービルの4Fにあるのがこのスナック“えいこ”。こじんまりとしたスペースに落ち着いた雰囲気、そして何よりも、飲む人をリラックスさせるママさんとマスターの親しみやすい人柄が魅力。それにかわいい女の子が3人、陽気なおしゃべりに花を咲かせてくれる。オープンして1年半になるが固定ファンも増え、「気楽に飲んで食べてもらうのがこの店のモットーです」とママのおっしゃる通り、広いカウンターをはさんで気軽に飲みあい、話合える店、と定評がある。会社の帰りに同僚と、あるいは恋人同士でリラックスしたひとときを“えいこ”でお過ごし下さい。

ビール¥200、小鉢¥300、水割(オールド)¥400

P. M. 5:00~A. M. 12:00 年中無休です。



えいこ

シャンティ

KOBE  
DRINKING  
GUIDE



スネカジリッツ

テントウヤ



★海の碧さと山の緑が陽光にまぶしく輝く7月。ここ、農業会館向い、水見ビル地下の“スネカジリッツ”には夕暮れと共に元気のいい若者が次々と駆けこんでくる。

ダーク調の落ち着いたインテリアとこじんまりとしたスペース、そして何よりも若やいだフレッシュな雰囲気がぐっと魅力。若い素人のパーティーさんたちのきびきびとした動作や気の利いた会話、そしてお客様への細かい心づかい、そんなところに、若い人からご年配の方までこのお店が幅広い人気をもつ秘密があるのかもしれない。こじんまりとしたボックス席もあるのでグループでもどうぞ。

水割(G & G) ¥300、ビール(小) ¥250、おつまみ ¥100

ピッツア ¥350、ミニチュアピン(W) ¥500

P. M. 5:00~A. M. 1:00 第1、第3日曜日休み。

加納町3丁目の布引ビル地階にある“シャンティ”は、レング造りにランプがとる扉を押すと、山小屋風の落ちついたインテリアの店内から、エレクトーンが流れてくる。といったシックなつくりから静かな店かといえばそうでもなく、唄をエレクトーンで歌わせてくれるし、調子によってワイワイ楽しめる店であるところが魅力。

ハンサムぞろいのシャンティは、午後6時から深夜まで、ちょっとした神戸の夜の穴場。

たべものはからあげ500円、サラダ400円、のみものは水割り、ハワイトラベル500円、ビール300円というおねだん。

★中山手1丁目、レインボービル地下の“点燈屋”は皆様おなじみのレストラン・スナック“スネカジリッツ”の姉妹店。目のさめるような黄色い壁に囲まれた階段をトン、トン、トンと降り、扉を開くとダーク調の豪華なインテリアがひろがる。広々としたスペースと落ち着いたムードの中にスネカジリッツ同様の親しみやすい雰囲気があふれており、若い人も、アベックも、年配の方もみんないっしょに楽しく飲める店ともったのの評判。お酒の他にもおすべからビーフステーキまで各種の食事も楽しめるのでお気軽に利用できる。

水割 ¥400、フィズもの ¥400より、ビール ¥300

ハムエッグ ¥400、オムレツ ¥400、ハムバーグステーキ ¥500

P. M. 6:00~A. M. 2:00 第1、第3日曜日休み。